



くぬぎ通信



2020年7月発行 第348号
市原第7団ボーイ隊長 土橋一弘
2020年7月度テーマ ; ぼくらは歩く

6月度 隊活動

コロナウイルス対応で中止になった2月以来、やっとスカウトたちとの活動が再開されました。

6月の活動としては、例年4月に行っていた「上進式」を6月7日(日)に、「基本訓練」「ちかいの式」を6月27日(土)に行いました。ただ、ボーイ隊ならではの「歓迎キャンプ」ができなかったのは残念です。

上進式では2名のスカウトがロープを渡りボーイ隊に入隊、2人にはやりたいことをどんどんリクエストしてもらい、いろいろな技術を身につけてもらいたいですね。

基本訓練では動作、スカウトニーズの計測や火付けを行いました。計測や火付けでは先輩スカウトが「こうやるんだよ」「軍手は絶対付けるよ」などと新人スカウトに教える姿を見ると、大きく成長したなあと思うのです。

スカウト諸君へ

7月以降の隊活動予定

テーマ ; ぼくらは歩く
活動目標 ; 野外活動により、大自然を知る。
人生に有用な知識と技能を修得する。

プログラム ; 登山
ソング ; 裾野を越えて P54、山鳩 P48
当番班 ; ハヤブサ

日時	場所	集会	内容
14日(火) 19時～	姉崎公民館	班長会議、班長訓練	登山、8月活動計画
未定	姉崎公民館	班集会(ハヤブサ班)	登山、8月活動計画
未定	姉崎公民館	班集会(バッファロー班)	登山、8月活動計画
未定	未定	班集会(各班)	スキー課題、準備
25日(土)or26日(日)	鋸山	隊集会	登山

【上進式・ロープ渡り】

【ちかいの式】



【基本訓練】

【火付け訓練・ゲーム】



「スカウト運動」 E.E.REYNOLDS より(一部加筆修正要約)

～The Badge System(ザ バッジ システム)～

バッジシステム(記章)はボーイスカウト活動にとってなくてはならないものである。記章は2種類からなり全般(初級、2級、1級...)と個人的な趣味技術に関するもの。完全なスカウト章はコンパスの北を想起した「ゆりの花卉部分」、その下にBe Prepared(B-Pの頭文字:備えよ常に)の標語の「帯状部分」、小さな結びが垂れ下がっている部分(ネッカチーフの結び目と同様に日々の善行を忘れないようにするもの)になっている。

帯状部分は2級の考査を通った少年に、ゆりの花卉は1級の考査を通った少年に与えられることになっている。(現代でも100年前と同様な記章)

当初の考査は、2級はロープ、追跡、スカウトペース、おきてとサイン、国旗掲揚、1級はさらにコンパス、1人旅行、救急、読み書き、貯金、仲間勧誘、2本マッチで着火し炊具無しで料理となっていた。「読み書き」があるのは、どのような少年を引き付けようと考えていたか想像できるだろう。

B-Pは「われわれの目的は、少年、特に勉強のきらいな少年を助けて、彼ら個々に魅力があると同時に、役に立つ課目に熱中させること、それだけである」と言っている。

それは、記章獲得の標準としては、学校教育のような質の向上をねらっているのではなく、各個人によってなされる努力の大きさなのだと考えているためである。

※ 初回からは市原第7団ホームページに掲載の第343号からご覧ください。